

【1日目 11月10日(土)】

- 8:30 菊池孝二宅(上郷町平倉) 出発(公用車にて移動) 約10名が見送り
10:19 新花巻駅発(新幹線 やまびこ42号)
13:24 東京駅着
14:03 東京駅発(成田エクスプレス31号)
14:57 成田空港第1ターミナル駅着
18:30 成田空港発(デルタ航空296便)

=====日付変更線=====

- 17:49 アトランタ空港着
刀を受け取ることができず、手続き等に1時間ほどかかった
貸切バスにてチャタヌーガ市のホテルに移動
21:00 ホテル着
ルイーザ・メシッチさん夫妻、派遣職員伊香学君夫妻の出迎えを受けた

【2日目 11月11日(日)】米国の休日「ヴェテランズデー」

バン2台にてチャタヌーガ市内観光(ルイーザ先生、伊香夫妻同行)

- 8:00 ホテル発
ポイントパーク、ロックシティー
13:30 子ども科学館着
14:00 【神楽公演①】 鳥舞、権現舞(観衆約100人)
刀が届かなかったので演目を変更して公演した。ストラット・パロットさんが、制作してくれた神楽の幕用のポールを持参の上合流。神楽は好評。



- 15:00 チャタヌーガ市内で観光、買い物
ローカルギフト専門店、チャタヌーガウキスキー、ホットチョコレートエ
チャタヌーガチューチュー
時間に余裕があったので、クーリッジパーク内で記念樹ソメイヨシノを見学
18:00 ホテルで休憩。 無事に刀が届いていた。
18:30 夕食(会場: Bigriver grille) 出席者18名
・ルイーザ・メシッチさん夫妻

- ・ストラット・パロットさん
- ・伊香学君
- ・訪問団 13 名+遠野テレビ 1 名

21:00 ホテル着



【3日目 11月12日(月)】「ヴェテランズデーの振り替え休日」

朝から雨模様で、伊香君に人数分の折りたたみ傘を準備してもらった。

バン2台で、各会場(学校)へ移動

7:30 ホテル発(予定よりも早めに学校入りするため時間を早めた)

8:15 CSLA 校訪問

校長先生不在のため、担当のシンディ・ガストン先生に挨拶後、学校内を案内いただく。

9:15 **【神楽公演②】** 三番叟、龍殿(観衆約400人)

子供たちは、神楽を食い入るように見ている。



10:00 CSLA 校発

10:40 テネシー大学チャタヌーガ校(UTC着)

鈴木タケオ氏案内の下、スティーブ・アングル学長にご挨拶し、お土産(菓子)を渡した(通訳 ラモン悦子さん)。大学から訪問団員全員に、ロゴ入りペナントやボトルなどのグッズが贈られた。

11 : 30 【神楽公演③】 水神（観衆約 100 人）



12 : 00 U T C 提供による昼食（学生と一緒に）

13 : 00 U T C 発

14 : 30 CSAS 校訪問

高校部校長先生不在のため、中学部校長にご挨拶。
講堂にて、CSAS 校全校生徒出席。

15 : 15 【神楽公演④】 諷誦、権現舞（観衆約 1,150 人）

神楽に全校生徒から大きな拍手、大変盛り上がった。特に「諷誦」は、最もダイナミックな舞の一つなので、子ども達に、ウケが良かった。今夏に遠野を訪問した CSAS の学生、先生が挨拶に来てくれ、生徒たちは、権現舞の胎内くぐりに参加した。

この公演の様子は、動画サイト youtube に (Chattanooga tono performance) で見ることができる。



16 : 15 CSAS 校発

16 : 30 チャタヌーガ市役所視察

派遣職員伊香学君に案内してもらう。

入口のガラスケースに各姉妹都市からの贈答品が展示され、遠野市からの民芸箆笥等も展示されていた。

伊香学君のデスク、会議室（遠野市でいう庁議室のような部屋）等を見学

17 : 30 道路向かいのベシースミスカルチャーセンターへ徒歩移動

18 : 00 チャタヌーガ市公式セレモニー（会場：Bessie Smith Hall）

出席者約 100 名（通訳 ラモン悦子さん）

出席者：バーク市長、市職員、小林総領事夫妻、姉妹都市協会メンバー、これまで中高生派遣事業に関わった方々、チャタヌーガ在住日本人等

- ・バーク市長あいさつ
- ・及川団長あいさつ

この時の様子は、翌日の地元紙（Chattanooga times free press）に掲載された。

- ・遠野市からバーク市長にお土産（神楽の面、英訳遠野物語、菓子）を贈呈
- チャタヌーガ市から遠野市へのプレゼント：焼き物の大皿
- ・小林総領事あいさつ

司会は伊香学君とルイーザ先生が務めた。

18：30 【神楽公演⑤】 天降り、権現舞

19：30 夕食（会場：Bessie Smith Hall）

ケータリング

ロン・エルドリッチさんによる生演奏を聴きながらの夕食

出席者：小林総領事夫妻、チャタヌーガ市多文化共生推進室スタッフ
姉妹都市協会メンバー等数名

※チャタヌーガ市から訪問団全員にパズルなどチャタヌーガのお土産をいただいた。

※リンダ・アレンさんは、セレモニー開始前に小林総領事ご夫妻をアテンドしており、セレモニーから合流。



21：00 ホテル着

【4日目 11月13日（火）】

バン2台で出発

9：30 ホテル発

10：00 買い物（ウォルマート等）
各自、お土産等を購入

11：15 コマツチャタヌーガ工場着

同工場は1985年コマツの米国における初の生産拠点となる小松アメリカマニュファクチュアリング(株)として設立され、翌1986年10月に生産開始した。油圧ショベルの製造を24時間体制で行っている。日本人社員は現在数人。

コマツチャタヌーガ工場は、中高生海外派遣での視察受け入れ、水族館入場券提供、送迎バス手配など大変お世話になっている。

コマツでは、姉妹都市協会のカレン・クレイプール会長に同席いただいた。

11：40 【神楽公演⑤】 五穀舞（観客約 150 人）

権現舞も予定していたが、従業員の昼食時間がなくなってしまう可能性があったため、1 演目のみの公演となった。

神楽は大好評で、皆それぞれ動画や写真を撮影していた。

12：30 昼食（コマツの社員食堂で、ビュッフェスタイルの昼食）

※工場長から及川団長にショベルカーのミニチュアが贈られた。

※コマツチャタヌーガ工場から訪問団全員に、帽子をいただいた。



13：00 コマツチャタヌーガ工場発

14：00 市内観光 ルイーザ先生、ストラットさん、伊香夫妻が同行

ハンターミュージアム、市民の募金で残されたウォルナットストリートブリッジ等を見学

14：00 ホテル着

14：30 ホテル発

見送りを受け、貸切バスにてアトランタ市のホテルに移動（約 2 時間）



18：15 ホテル発

19：00 夕食（Tedd's montana grill）出席者 15 名

・伊香学君

・訪問団 13 名＋遠野テレビ 1 名

21：45 ホテル着

【5日目 11月14日（水）】

貸切バスで市内移動

天気は雨模様のため、予定を一部変更した。

- 9:30 ホテル発
- 10:30 アトランタ市内観光
ストーンマウンテン公園、CNN、キング J R 牧師記念館、ワールドオブココ
コーラ、マーガレットミッチェルハウスを見学。道中は、市内それぞれの
通りで建物の大きさ等が違う様子を見学
- 12:30 昼食（南部料理）サラダ、BBQリブ（特大）、マカロニチーズ等
- 17:00 ホテル着
- 19:45 夕食（Alma Cocina）



【6日目 11月15日（木）】

貸切バスで移動

- 8:00 ホテル発
- 9:50 アトランタ空港着
- 11:07 出国手続き後、アトランタ空港発（デルタ航空 295 便）

【7日目 11月16日（金）】

- 15:45 成田空港着
スーツケース発送
(航空会社の手違いで、荷物3つが届かなかったが後日無事に届いた。)
- 17:44 成田空港発（成田エクスプレス 42号）
- 19:40 東京駅発（新幹線 はやぶさ 111号）
- 22:12 新花巻駅着 公用車にて移動
- 23:00 菊池孝二宅（上郷町平倉）到着